

## ごあいさつ

私たちを取り巻く生活環境は、「8050問題」、「子どもの貧困」、「虐待」や「ひきこもり」に加えて、「新型コロナウイルス感染症」の影響による失業や貧困など、多岐にわたって変化してきており、地域での生活課題も多様化しております。

このように多様化した生活課題の解決には、地域の一人ひとりの困りごとを地域の課題として全体で共有し、誰もが主体性をもって取り組むことが必要です。

本計画では、第3次村上市総合計画でまちの将来像に掲げた「あふれる笑顔のまち村上」に込められた「すべての人が幸せに暮らすまち」を目指すため、「みんながつながり支え合うまち 村上」を基本理念とし、地域福祉の一層の充実を図るものです。

本計画の策定にあたり、市民や行政、民間団体、企業、社会福祉協議会などが一体となって協働し、地域の課題に取り組むことが重要であることから、社会福祉協議会が中心となって別に策定してきた実践的な活動・行動を示す地域福祉活動計画と地域福祉計画を一体的にまとめ、第2期地域福祉計画として策定いたしました。

また、世界共通の目標であるSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて、地方自治体としての役割が期待されており、本計画にもSDGsの基本理念である「誰一人取り残さない」という強い意志のもと、本市の地域福祉の進展に努めてまいります。

結びに、本計画の策定にあたり熱心にご審議いただいた策定委員の皆様をはじめ、アンケート調査などで貴重なご意見をいただきました市民の皆様から感謝を申し上げます。



令和4年3月

村上市長

高橋 邦芳